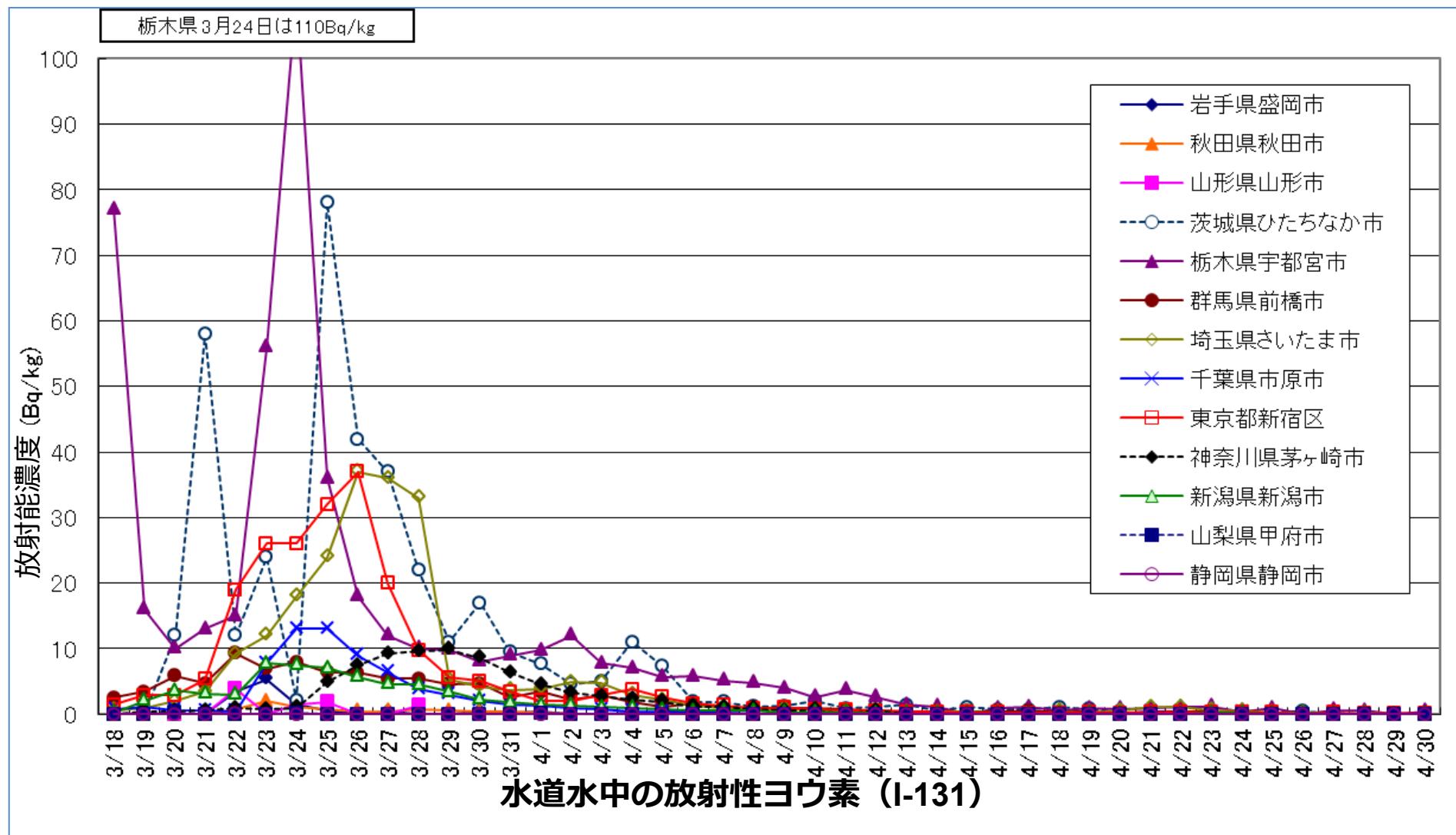


放射性ヨウ素（1都12県）

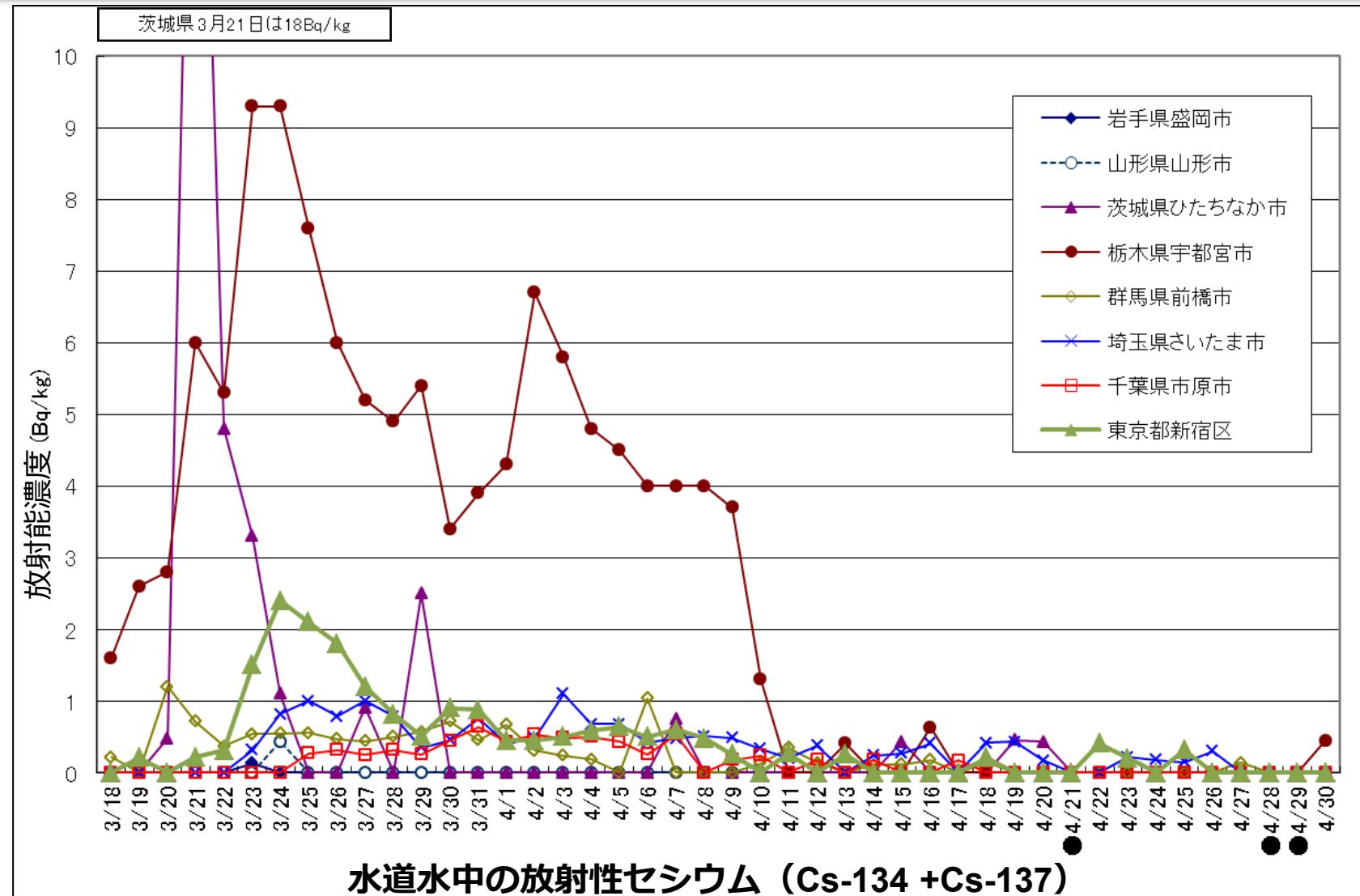


※グラフ中において、検出下限値未満の場合は、図作成のため便宜的にゼロとしている。
※測定を実施している都道府県のうち、放射性ヨウ素の検出があった都県のみ示した。

Bq/kg:ベクレル/キログラム

水道水における放射性物質対策中間取りまとめ
厚生労働省 水道水における放射性物質対策検討会（2011年6月）資料より作成

放射性セシウム（1都7県）



※グラフ中において、検出下限値未満の場合は、図作成のため便宜的にゼロとしている。

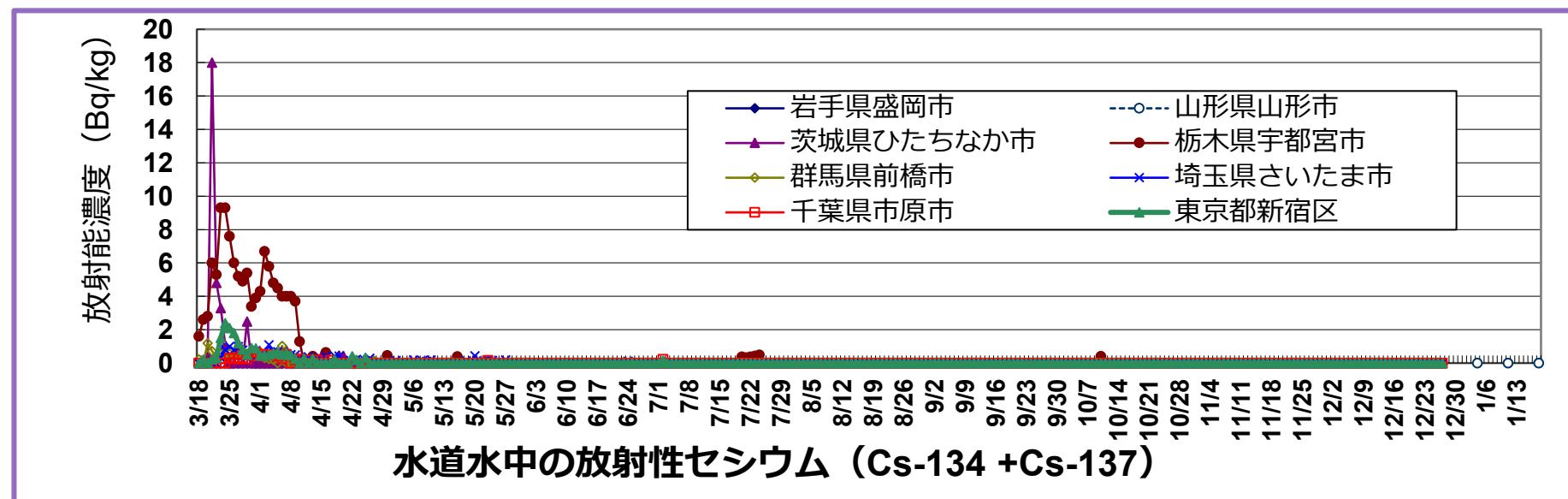
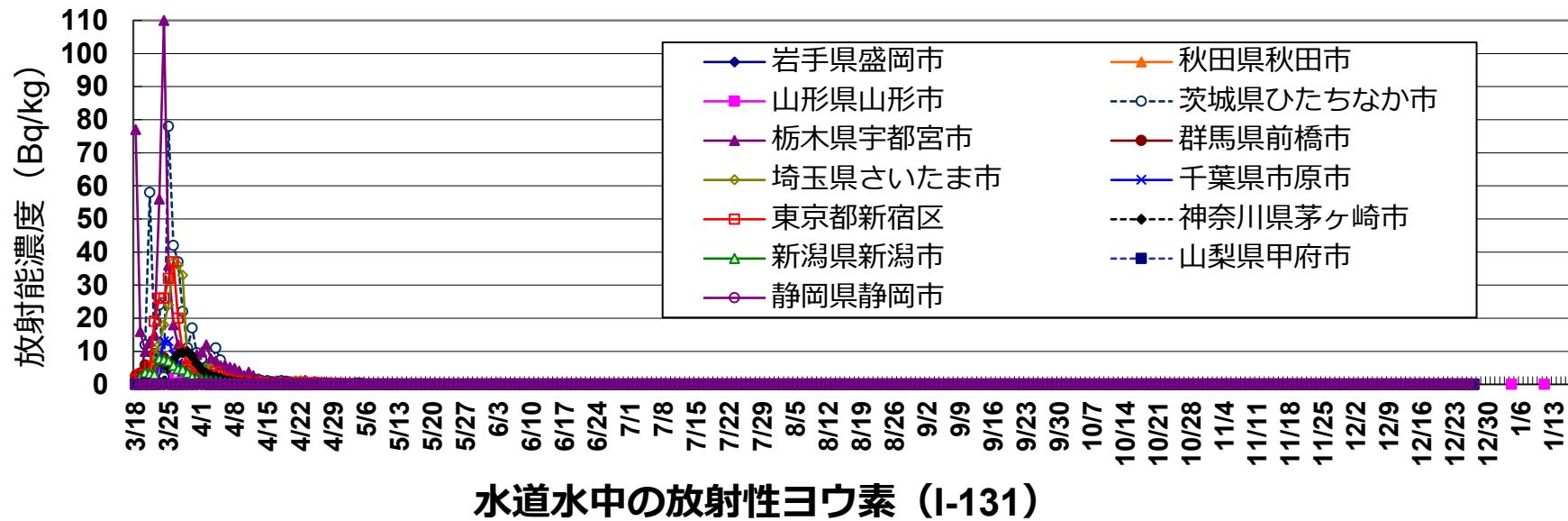
※測定を実施している都道府県のうち、放射性セシウムの検出があった都県のみ示した。

※●は検査結果がND（検出下限値未満）日目を示す。

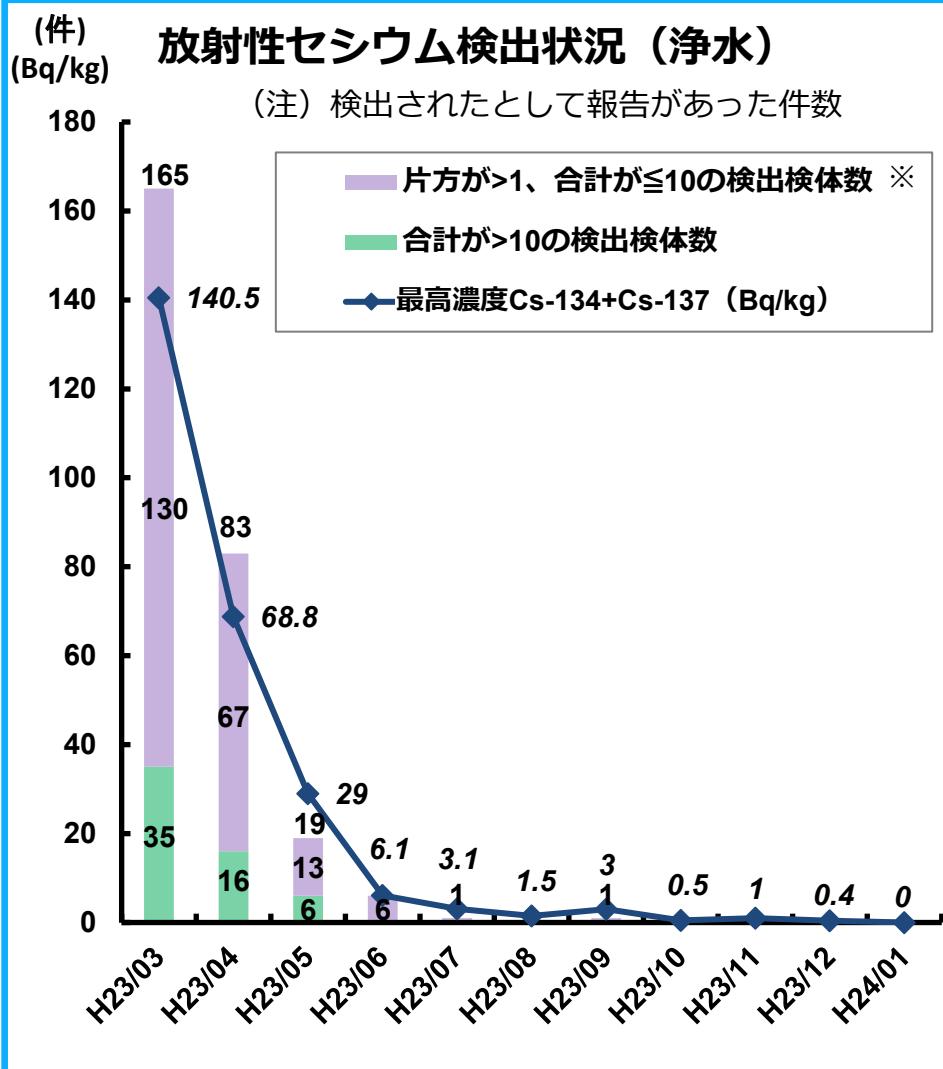
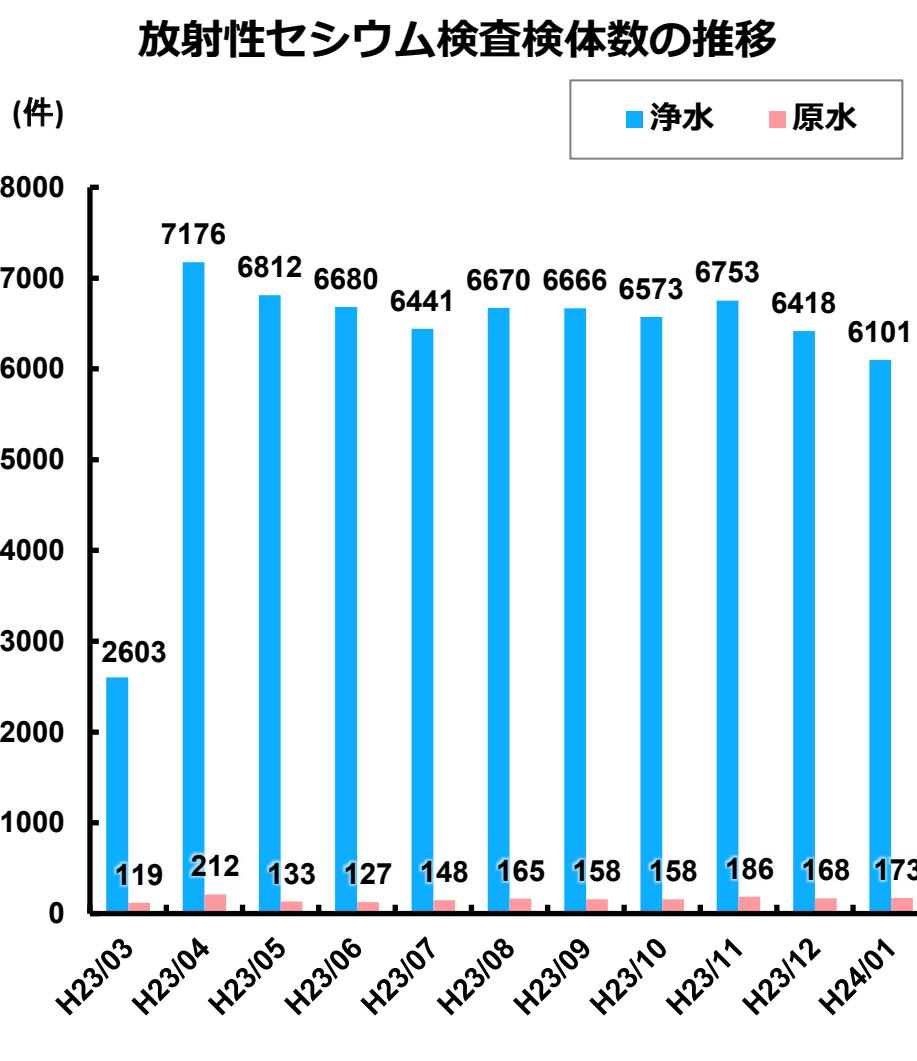
Bq/kg:ベクレル/キログラム

水道水における放射性物質対策中間取りまとめ

厚生労働省 水道水における放射性物質対策検討会（2011年6月）資料より作成



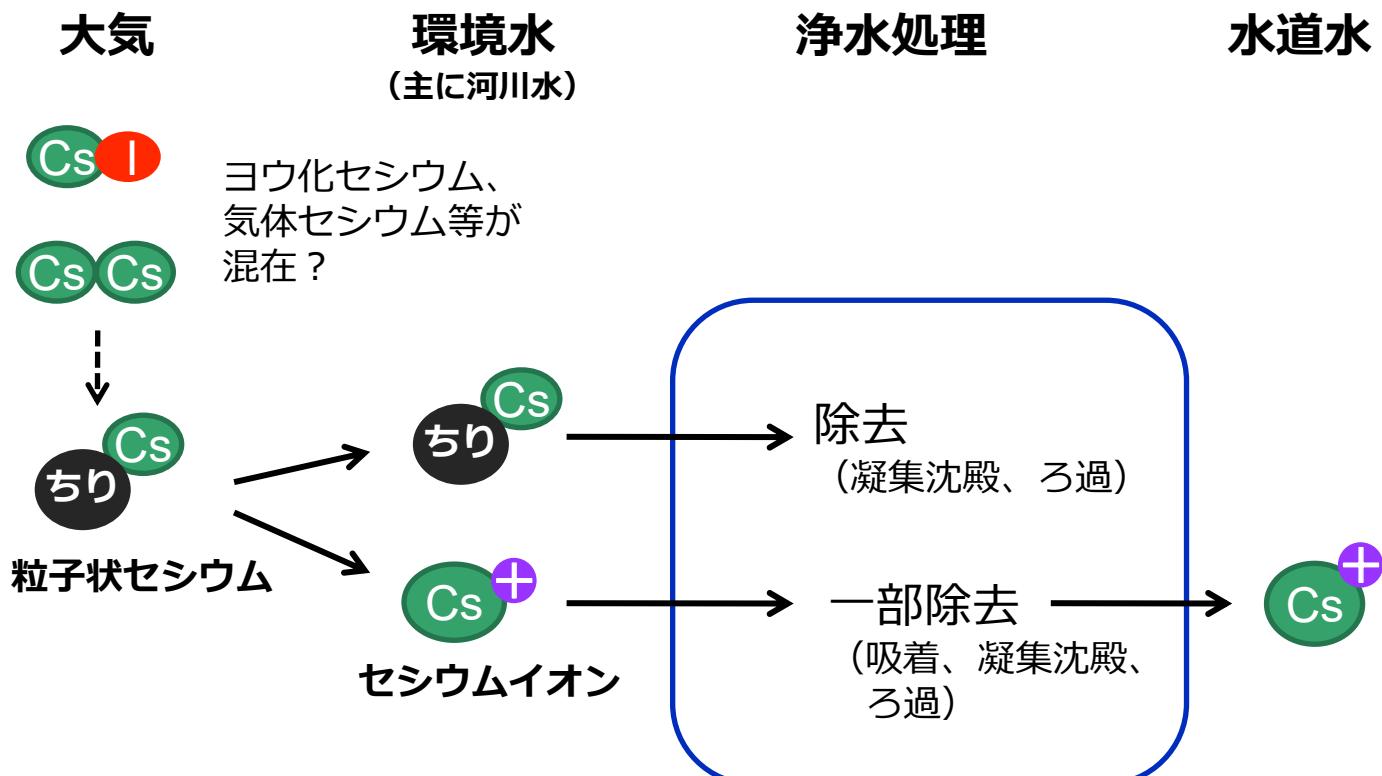
第12回厚生科学審議会生活環境水道部会（2012年3月）より作成



Bq/kg : ベクレル/キログラム

第12回厚生科学審議会生活環境水道部会（2012年3月）より作成

放射性セシウムの挙動概念図

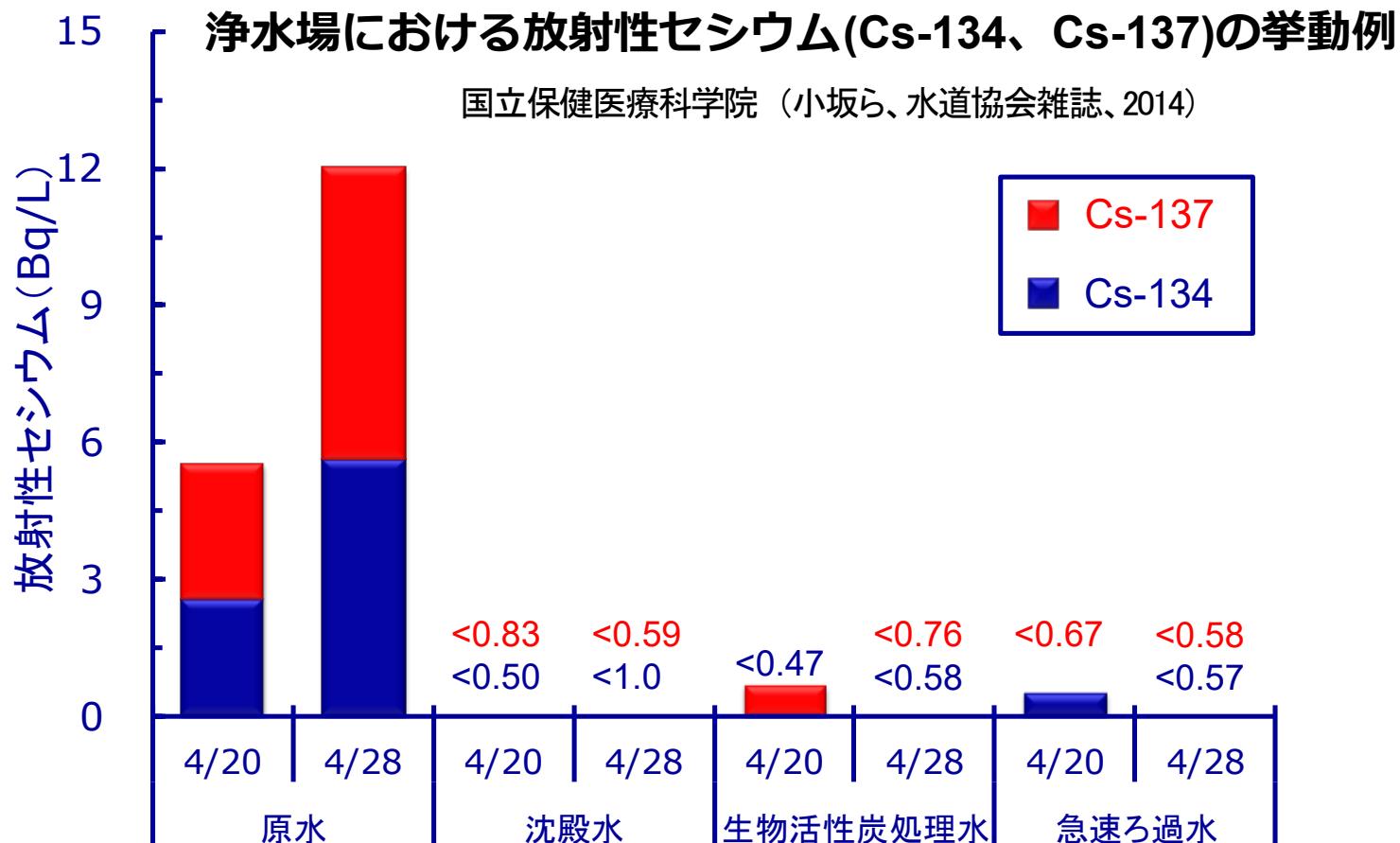


I ヨウ素 Cs⁺ セシウムイオン

第12回厚生科学審議会生活環境水道部会資料（2012年3月）より作成

放射性セシウムの制御

水道水源に到達する放射性セシウムの多くは、濁質成分（土壌等）に付着して流出するため、厳格な濁度管理の徹底により制御し得る。



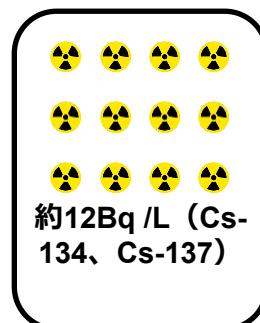
業務用等の放射性物質の除去技術として、ゼオライトやイオン交換、ナノろ過膜、逆浸透膜があるが、いずれも費用や設備、効率の観点（特に、ナノろ過及び逆浸透膜の場合は電力が多く消費される）から、通常の浄水処理には適用しにくい。

Bq/L : ベクレル/リットル

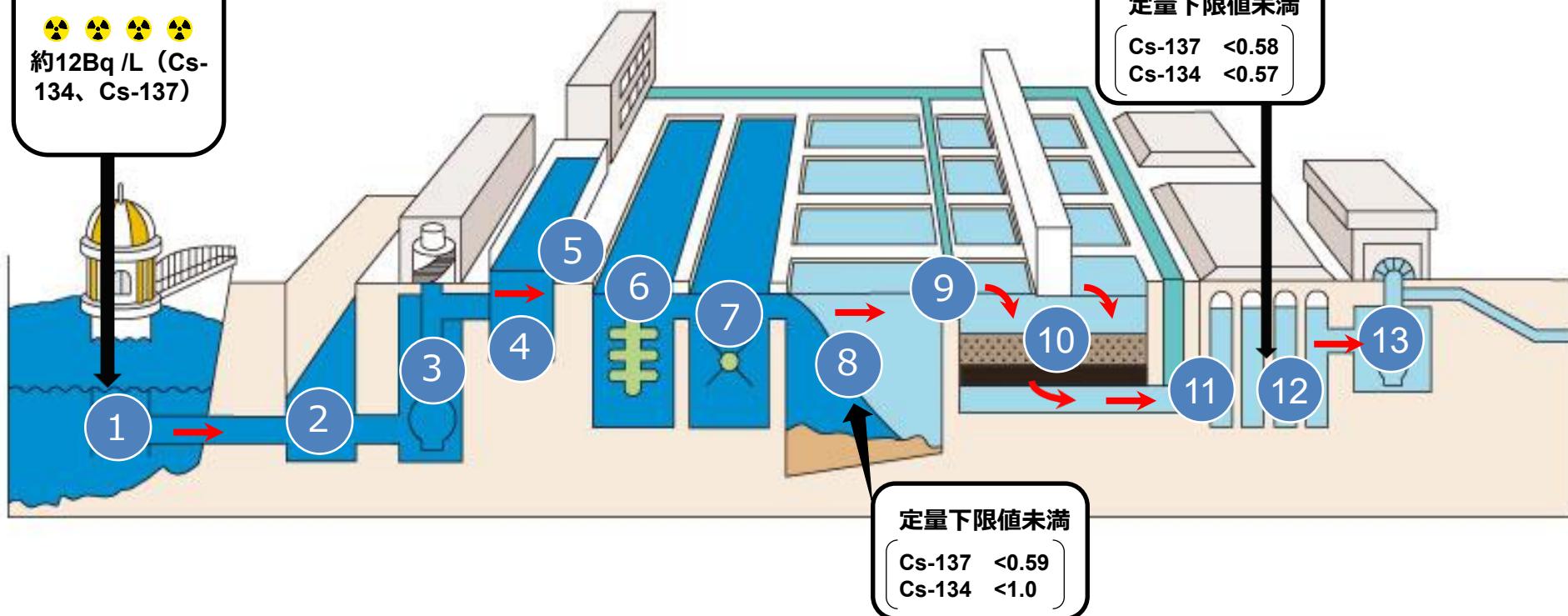
第12回厚生科学審議会生活環境水道部会（2012年3月）より作成

2011年4月28日時点での福島県内浄水場における放射性セシウム濃度の推移

国立保健医療科学院



一般的な浄水の仕組み（急速ろ過法）



- ①取水塔 ②沈砂池 ③取水ポンプ ④着水井 ⑤凝集剤注入設備 ⑥薬品混和池 ⑦フロック形成池 ⑧沈殿池
⑨、⑪塩素注入設備 ⑩ろ過池 ⑫配水池 ⑬送水ポンプ

Bq/L : ベクレル/リットル

第12回厚生科学審議会生活環境水道部会資料より作成 2012年3月